



## 国内外の先生方による CEReS セミナーの紹介

### < 第 6 回 CEReS セミナー Qihao Weng 教授講演 >

2019 年 12 月 16 日にアメリカ・インディアナ州立大学の Qihao Weng 教授は、JSPS の外国人招へい研究者（短期 S）として、CEReS を訪問されました。Weng 教授は都市に関するリモートセンシング研究の第一人者といえ、リモートセンシング分野のトップジャーナル ISPRS Journal of Photogrammetry and Remote Sensing の Editor-in-Chief を務めています。

午前中は、久世センター長をはじめ CEReS の教員たちが Weng 教授と静止衛星データの活用をめぐる研究打ち合わせを行いました（写真 1）。午後に、「A New Direction in Optical Remote Sensing」というタイトルでの講演をしていただき、「CEReS の第 6 回セミナー」として、Weng 教授研究チームの最新の研究成果を紹介されました。学生を含め 20 名近い参加者があり、衛星時系列データの構築・解析及び都市における夜間光衛星プロダクトの作成について、大変参考になりました。その後、近藤・楊研究室の博士 1 年生 Zhaoxin Liさんは沿岸リモートセンシングについての研究成果を Weng 教授に紹介し、貴重なご意見とコメントを頂戴しました。最後に、Weng 研究室との長期的な意見交換や共同研究などについての合意が出来ました。

（楊 偉）



写真 1: Weng 教授との研究打ち合わせの様子



写真 2: Weng 教授のご講演の様子

### < 第 7 回 CEReS セミナー 高橋幸弘教授講演 >

北海道大学理学研究院教授高橋幸弘先生による表記の講演が 2019 年 12 月 25 日夕方、CEReS 1 階会議室にて行われました。講演題目は「雷・気象観測ネットワークと超小型衛星連携運用による極端気象観測」となっていますが、ご自身の研究のスタートなったスプライトの話から始まり、小型衛星を東南アジア各国の予算で次々と打ち上げていくところまで、1 時間ノンストップで観衆を引きつける講演をしていただきました。CEReS の構成員として、溢れ出す研究へのパッションおよびバイタリティ、我が国の衛星による地球観測に対する危機感、等々非常に勉強になりました。お忙しい中、講演を快諾していただきありがとうございました。また、高橋先生の招聘に関して、CEReS 兼務教員でもある工学研究院鷹野先生、大矢先生の支援を受けました。重ねてお礼を申し上げます。

（樋口篤志）

## CEReS 研究室所属学生の修士中間発表会を開催しました

2019 年 12 月 23 日（月）に、共同棟 102 講義室にて、令和元年度の CEReS 研究室所属学生の修士論文の中間発表会を開催しました。今年は対象となる学生が 21 名と多かったため、朝 9 時から夕方 17 時半頃まで長時間にわたる発表会となりました（対象学生は令和元年 4 月入学の修士一年生と平成 30 年 10 月入学の修士二年生で、久世研 3 名（一名欠席）、近藤・楊研 3 名、ヨサファット研 6 名、市井研

4名、本多・梶原研2名、入江研3名)。

一人あたり20分程度(15分発表、4分質疑)の発表でしたが、概ねどの学生もしっかり準備をして発表に臨んでいたように思います。また、今年から新たな試みとして、CEReS 教員・研究員による評価を導入したこともあり、質疑の時間が大幅に超過するなど、全体として質の高い、活発な議論が行われていたと思います。CEReS 全体での発表会は、普段の各研究室単位のゼミとは違い、少し分野や専門が離れた専門家からコメントをもらえる貴重な機会ですので、学生の皆さんには発表会時に指摘された内容を踏まえて自身の研究を進めていてもらいたいと思います。また、研究の内容も重要ですが、発表する際には聴衆にきちんと顔を向けて話をする、PC画面ではなくスライドを見て話すなど、今後、学会発表などで活かせる基本的なプレゼンの作法も身に付けてもらいたいです。

CEReS 教員・研究員による評価に基づき、令和元年度の「CEReS 学生優秀発表賞」を本多・梶原研の神尾佑馬君と市井研の林航大君に授与することが決まりました。おめでとうございます。

(CEReS 教育委員会委員長：齋藤尚子)

氏名	修士論文(仮)タイトル	研究室
蔡 穎	2011-2019年における春季の越境汚染に対する日本のエアロゾル光学的厚さの応答に関する観測的研究	入江
山口航大	スカイラジオメーターを用いた日本におけるエアロゾルの光吸収オンブストローム指数の変動要因の解析	入江
佐野春香	MIROC4-ACTMにより算出された東シベリア域のメタンカラム濃度の季節変動の再現性	入江
仲 晨溪	空中写真から見た愛知県小原村の崩壊跡地における植生の回復	近藤・楊
胡 立昂	Assessment of Macrophytes phenology in Inba-numa using Sentinel-2 time-series data	近藤・楊
劉 博郡	印旛沼における水中クロロフィルaの時間変化と気候要因の関係分析	近藤・楊
澤井敦彦	衛星観測データによる地上バイオマス推定精度向上に関する研究	本多・梶原
神尾佑馬	3次元点群データにおけるボクセル化を利用した衛星LiDAR受信信号シミュレーションに関する研究	本多・梶原
黄 翔宇	Computation and Experiment on Linearly and Circularly Polarized Electromagnetic Wave Backscattering by tree target in an Anechoic Chamber	ヨサファット
陳 向平	Subsidence Monitoring of Semarang City using Differential Interferometric Synthetic Aperture Radar	ヨサファット
石月健治	合成開口レーダを搭載した無人航空機の設計及び性能評価	ヨサファット
于 陽	ALOS-2 Polarimetric Synthetic Aperture Radar (PolSAR) Observation of Hokkaido Eastern Iburi Earthquake (ALOS-2 多偏波合成開口レーダーによる北海道胆振東部地震の観測)	ヨサファット
柏原久人	UAV搭載円偏波合成開口レーダ用Xバンドパッチアレイアンテナの開発	ヨサファット
平賀誠士郎	小型衛星搭載用のパラボラアンテナの開発	ヨサファット
XUE ZIXUAN	MODTRAN計算を用いたひまわり8号衛星画像からのエアロゾル分布導出	久世
辻 慧	地表面反射率データの取得と大気補正への活用	久世
劉 治彦	Data-driven GPP and NEE estimation with lag effect, remote sensing and machine learning	市井
川瀬 陸	北東ユーラシアにおける陸域CO <sub>2</sub> 収支と植生活動の変化	市井
林 航大	ひまわり8号を用いた東南アジアの植生季節変動モニタリング	市井
細谷 篤志	Sentinel-1データを用いた永久凍土融解による地表面変化検出	市井

